

【学力向上フロンティアスクール用中間報告書様式】(中学校用)

都道府県名	兵庫県
-------	-----

学校の概要(平成15年4月現在)

学校名	氷上町立氷上中学校					
学 年	1年	2年	3年	障害児学級	計	教員数
学級数	5	6	6	2	19	35
生徒数	195	231	214	5	645	

研究の概要

1. 研究主題

生徒一人ひとりの個性や能力の伸長と基礎学力の向上を図る。

2. 研究内容と方法

(1) 実施学年・教科

<ul style="list-style-type: none"> ・ 2年生・理科 最近、「理科嫌い」の生徒が多くなる傾向が強くなっている。そこで本校は、生徒一人ひとりの指導を厚くし、興味関心を高め、主体的に学習し、探求心を深めるために、このシステムによる「少人数授業」を2年生で取り入れることとした。 ・ 3年生・英語 3年生の生徒は、他学年の生徒に比べれば低学力生徒が多い。特に、1年生時に学習した内容が定着していない生徒が大変多い。当然、英語に興味関心意欲を示さない生徒もかなりいる。従って少人数編成の授業を行い、きめ細かい指導の充実を図ることとした。

(2) 年次ごとの計画

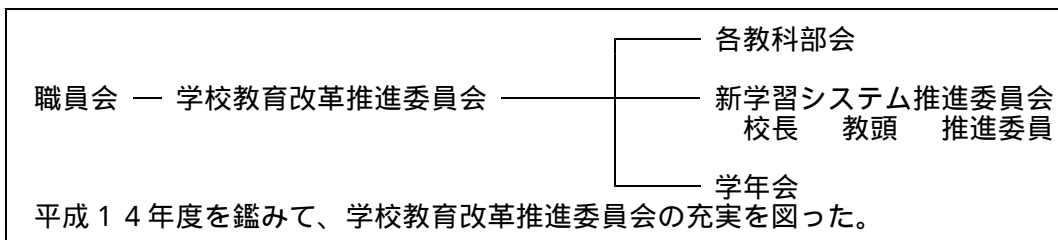
平成14年度	
--------	--

平成15年度	<p>テーマ 生徒一人ひとりの個性や能力の伸長と基礎学力の向上を図る。</p> <p>研究の見通し 前年度の研究の見通しの推移を堅持し、更なる向上を図ると同時に、特に本年度は評価に関する研究に力を入れ、生徒・保護者・地域の声を授業の中に十分反映させニーズにあった授業を展開させる。</p> <p>研究の内容・方法 2年生の理科・3年生の英語科において、各クラスをハーフサイズの数で2分割し、2人の理科並びに2人の英語科の教師が同じ内容で同時進行の授業を展開する。ただし、分割の仕方は出席番号順とし、習熟度は考慮に入れない。</p>
--------	---

平成16年度	<p>テーマ 生徒一人ひとりの個性や能力の伸長と基礎学力の向上を図る。</p> <p>研究の見通し 平成15年度の研究の見通しの推移を堅持し、評価を系統的に研究し、指導案の中に取り入れ、生徒主体の授業を展開する。また先進的な考え方を学び、授業に取り入れる。</p> <p>研究の内容・方法 平成15年度同様とする。</p>
--------	---

* 平成15年度からの新規校については、平成15、16年度の計画について記入すること。

(3) 研究推進体制



平成15年度の研究の成果及び今後の課題

1. 研究の成果

昨年度に比べれば生徒の授業に対する取り組みも積極的になり、生徒主体の授業を展開することができるようになった。英語科においては生徒の語彙力が昨年度より増し、それを使った表現力がかなり備わってきた。理科においては、少人数の実験授業や観察授業により生徒の観察力や洞察力が深まってきた。又、少人数学習は実験授業における危険防止にも大いに役立った。

2. 今後の課題

生徒・保護者・地域にフロンティア事業を更に深く理解してもらうため、特に評価に対する取り組みを充実させ、系統的に分析し、授業実践に充分生かす必要がある。そのためにも研究組織を充分機能させねばならない。また、少人数学習による教室や機材器具の数の確保も急がねばならない。

学力把握のための学校としての取り組み

生徒のノート点検・単元別テスト・単元別アンケート・自己評価表等を通じて、生徒一人ひとりの学習状況や定着度を把握し、個人指導や授業における指導に生かしてきた。一人の教師の対応する生徒数が今までに比べれば減ったことによりきめ細やかな指導が行きわたるようになったと思われる。

フロンティアスクールとしての研究成果の普及

本校PTAの協力のもと、PTA総会においてフロンティア事業の趣旨や取り組みについての理解を得たり、各学年における保護者向け学年集会でこの事業の啓蒙を図ったりした。また、授業参観や本校初の取り組みであるオープンスクールでフロンティア事業における少人数学習を保護者や地域住民に公開した。3学期には、本年度の取り組みのまとめとして、講師や他校の教師を招き理科と英語の研究授業を開催した。

次の項目ごとに、該当する箇所をチェックすること。(複数チェック可)

- 【新規校・継続校】 15年度からの新規校 14年度からの継続校
- 【学校規模】 3学級以下 4～6学級
 7～9学級 10～12学級
 13～15学級 16学級以上
- 【指導体制】 少人数指導 T・Tによる指導
 その他
- 【研究教科】 国語 社会 数学 理科
 外国語 音楽 美術 技術・家庭
 保健体育 その他
- 【指導方法の工夫改善に関わる加配の有無】 有 無